

補導活動だより

ふれあいコーナー

八匠地区青少年補導委員会

光町の青少年補導活動に対しましては、平素、町当局・中学校PTA・青少年相談員・少年補導員（鈴木一郎氏・伊藤七郎氏）・警察署等関係機関の暖かい御支援、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

お陰様で本年四月より十月までの補導総数は八日市場警察署の統計では、昨年同期に比べかなり減っております。補導体制が強化されたことを考えるとよろこばしいことです。しかし全国的には青少年の非行は、増加の傾向にあり昭和二十六年・三十六年に次いで戦後第三のピーク期を形成する状態です。内容的にも低年齢化・集団化・広域化の進行と暴走行為などにみられる「遊び型非行」が目立ちます。加えて薬物乱用とポルノ雑誌・テレビの影響とみられる性非行の発生等憂慮すべき状況です。東総地区・光町青少年層においても全国的傾向と変わる点とがありません。

名男一女は、ふとしたことがきっかけで他地域の異性と友達となり、車を利用しての異性交遊中の事故死です。また、女高生が妻子ある男性と同棲し退学処分を受けた事例、十六歳男女が一夜を共にし、男が女をオートバイで、早朝自宅に送る途中転倒し重傷を負った事例、更に高校男子の暴走行為の果てに、午前三時、ブロック塀に激突し頻死の重傷を負うなど心を痛める事例が多過ぎます。事故にあつた者について中学時代のように聞いてみると非行傾向は見当らなかつたが、自分の意志を表明できなかった者と非行傾向をもち素直さがなかつた者との二つに分かれます。非行は突然起こるのではありません。これらの事例は家庭、特に親の責任の大きさを示唆しています。

子どもの非行防止については、第一に、家庭（特に父親）がしっかりすることです。わが子の行動を学校や社会に責任転嫁してはなりません。わが子に平素から温かさとしなやかさを示し、躰は家庭で徹底しなければなりません。

第二に、大人の連帯感です。大人は青少年の模範となる態度・行動を取ることが肝心です。行動の悪い青少年を見かけたら他人の子どもでも積極的に注意（危険な場合は通報）してほしいものです。

悩みや不満を持つ青少年をかかえておられるご家庭があまりましたら、家庭だけで悩まずお電話下さい。秘密は堅く守ります。

八匠教育委員会内、八匠地区青少年補導委員会、担当小川・角田（☎〇四七七一―二一五〇四）

赤い羽根共同募金へのご協力 ありがとうございました。

十月一日から三十一日までの一ヶ月間、町共同募金会が実施した昭和五十五年度赤い羽根共同募金運動は、皆さんの深いご理解とご協力により、次のとおりすばらしい成果をもって終了することができました。

この尊い寄金は、千葉県共同募金会を通じて多くの福祉事業に役立てられます。

生活改善にご協力を

生活改善を推進して三年経過いたしました。皆様のご協力によりかなりの成果を挙げてまいりました。しかし、最近の冠婚葬祭の状況をみますと一部でまた派手になってきたようにも見受けられます。

生活改善は、冠婚葬祭等の行事の簡素化を通じて

て経費のむだを省き、明るく住みよい町づくりを推進するために、町民各位のご賛同を得て要綱を制定したものです。

厳しさを増す経済状況のなかで、いま一度この主旨をご理解いただき、生活改善の推進に一層のご協力をお願いいたします。

光町生活改善推進委員会

昭和55年度赤い羽根共同募金明細

お名前	金額	お名前	金額
区別募金	732,900	光楽園老人ホーム	9,100
役場職員一同	67,100	(株)畔蒜工務店従業員一同	24,200
東陽病院職員一同	18,500	(株)新英紙工所従業員一同	6,400
光町農協職員一同	18,000	(株)実川メリヤス従業員一同	12,300
光中学校	19,341	(株)伊勢化学工業従業員一同	10,000
日吉小学校	8,055	(株)ひかり食品従業員一同	6,000
南条小学校	7,905	(株)食料科学研究所従業員一同	7,854
東陽小学校	19,250	光町商工会従業員一同	5,000
白浜小学校	14,801	総式ドライブイン従業員一同	4,000
日吉保育園職員一同	4,000	光町議会議員一同	18,000
中央保育園職員一同	8,800	木戸10413、岩沢まさ江	100
白浜保育園職員一同	4,000		
総計	1,025,606円		